

日本語リスニング

【リスニング】

- 1 開始の合図があるまで問題冊子・解答用紙にふれないでください。
- 2 解答用紙は 1 枚です。問題冊子とは別に配付します。
- 3 最初に受験番号と氏名を、解答用紙の決められたらんに記入してください。
- 4 問題は 問題 1 ～ 問題 4 まであり、全部で 10 ページにわたって印刷してあります。
指示があるまで次のページに進んではいけません。
- 5 声に出して読んだり、他の人と筆記用具などの貸し借りをしたりしてはいけません。
- 6 すべての問いは 1 度だけ読みあげます。
- 7 解答に当たっては、解答用紙にすべて横書きで記入してください。
また、小学校で習った漢字については、漢字で解答してください。
- 8 試験時間は約 40 分間です。
- 9 答案を書き終わっても座席からはなれないでください。
- 10 終了の合図があったら、解答用紙を回収します。開いたままで机の上に置いてください。
- 11 問題用紙は回収しません。

問題は次のページから始まります。

問題 1

※下のスペースは、メモを取るために使いなさい。

短めの文章を聞き、最後の問いに答える問題です。問題用紙に書かれているア～エの選択肢を読んで、記号で答えなさい。聞きながら、問題用紙にメモを取っても構いません。

(問題文と質問は放送で読みあげます。)

問 1

ア 平均 イ 普通 ウ 中間 エ 標準

問 2

ア 420 円 イ 440 円 ウ 480 円 エ 520 円

問 3

ア 平成生まれの小学生が好きな食べ物は 1 位カレーライス、2 位寿司、3 位ハンバーグである。

イ 昭和生まれの小学生が好きな食べ物の 4 位はオムライスである。

ウ 卵焼きは、昭和生まれの小学生では、平成生まれの小学生と比べると順位が高かった。

エ 鶏の唐揚げは、昭和生まれの小学生では 2 位、平成生まれの小学生では 1 位だった。

※ 指示があるまで次のページに進んではいけません。

問題 2

※下のスペースは、メモを取るために使いなさい。

会話や短めの文章を聞き、最後の問いに答える問題です。問いに対する答えを、解答用紙に書きなさい。聞きながら、問題用紙にメモを取っても構いません。

(問題文と質問は放送で読みあげます。)

問 1

問 2

問 3

※下のスペースは、メモを取るために使いなさい。

※ 指示があるまで次のページに進んではいけません。

問題 3

※下のスペースは、メモを取るために使いなさい。

やや長めの文章を聞き、問いに答える問題です。表やグラフを参考に文章を聞き、それぞれの問いに対する答えを、解答用紙にそれぞれ記入しなさい。聞きながら、問題用紙にメモをとっても構いません。

(問題文と質問は放送で読みあげます。)

問 1

(1)

(2)

(3)

※下のスペースは、メモを取るために使いなさい。

※ 指示があるまで次のページに進んではいけません。

※下のスペースは、メモを取るために使いなさい。

※下のスペースは、メモを取るために使いなさい。

問2

	1970 年 大阪万博	2025 年 大阪・関西万博※
人口	約 1 億 372 万人	約 1 億 2359 万人
合計特殊出生率 ^{しゅ}	2.13	
平均寿命 ^{じゅみょう}		約 84 歳
経済ランキング	世界 2 位	世界 4 位
インターネット利用率	0 %	約 86%

※ 2025 年万博時のデータは 2024 年度のものです。

(1) ア 3.02 イ 2.25 ウ 1.15 エ 0.13

(2)

(3)

(4)

※ 指示があるまで次のページに進んではいけません。

問題 4

※下のスペースは、メモを取るために使いなさい。

※下のスペースは、メモを取るために使いなさい。

やや長めの会話を聞き、あとの文章を完成させる問題です。文章の①～⑩に適切な日本語を補い、解答用紙にそれぞれ記入しなさい。聞きながら、問題用紙にメモをとってもかまいません。

(問題文は放送で読みあげます。)

【まとめ】

去年は戦後（ ① ）年にあたり、戦争についてクラスで話す機会がありました。わたしたちは戦争の悲さんさや被爆者^{ひばく}の方の現状については知らないことがたくさんあります。

広島^{ひろしま}の原爆^{げんばく}の日は8月6日、長崎^{ながさき}の原爆^{げんばく}の日は（ ② ）です。クラスには長崎の（ ③ ）に行ったことのある人もいました。また、2024年には、日本被団協^{にっぽんひだんけい}が（ ④ ）を受賞したとニュースになりました。

先生は、被爆者^{ひばく}の方々が高齢^{れい}になる中、わたしたちのような若い世代^{わかい}が、戦争の記憶^{おぼえ}をどう継承^{けい}するかを考えなくてはならないと話していました。ここでいう「継承」とは、（ ⑤ ）ことを意味します。

また、広島では「被爆体験伝承者^{ひばくたいけんでんしやう}」、長崎では「家族証言者^{かぞくしやうごんしや}」や「交流証言者^{かうりゅうしやうごんしや}」といって、被爆者の証言^{しやうごん}を語り継ぐ「（ ⑥ ）」と呼ばれるような人たちが活動していることを知りました。戦争体験^{せんそうたいけん}を語り継ぐことによって、（ ⑦ ）ようにすることが目的です。長い時間をかけて被爆者の方の（ ⑧ ）を重ね、研修会^{けんしゅうかい}や実習^{じしゅう}を修了^{りよう}した人が（ ⑨ ）として認定されるそうです。

戦争について（ ⑨ ）世代でも戦争の記憶を伝えるために活動している人たちがいることを知り、わたしは（ ⑩ ）と考えました。

※ 問題は以上です。